

# Labo.Cafe

#25 ラボカフェ（科学するとはどういうことか：中学生が理科の授業で考えたこと）

今日、  
そこで  
ナニスル？



## Labo.Cafe は、

のんびりお茶をしながら、な〜んとなくやってみたくて思っていることをみんなで話してみようという場です。

“探究”という学び方で理科を勉強している中学生が、そのなかで何を考えたのか。考えるタネや材料はなんだったのか。学校の外からは分からない世界を、学んだ本人たちから聞いてしまおう。中学生は掴んだ何かを先生以外の周りを取り巻く社会に投げ込んでみよう。そんな場を考えました。

今学校の中で様々に試みられている探究や個別具体的な深い学びに興味のある大人の皆さん、子どもたちが学校でなにを学び取ろうとしているのか知りたい保護者の皆さん、教育者を志している学生の皆さん、

そしてもちろん、科学するとはどういうことか。という大問題を胸にひめているすべての皆さん、Labo.Cafe なので正解を探さずに、中学生も大学生も大人もフラットに考えたこと、考えていること話してみよう。

長野市立更北中学校2年生の天気学習でたどった学びの道すじを中学生がレポートしてくれます。それを出発点に世代や立場を超えた対話、してみませんか？

## 「信州・学び創造ラボ」は、

“共知・共創”（共に知り・共に創る）をコンセプトとして県立長野図書館3階に2019年4月オープンしました。

人と人、そしてコミュニティがつながり、共通の興味関心やアウトプットにむけて知を分かち合う過程で、新たな社会的価値が創造されていく場を目指しています。

多様な人々の自由な活動を実現するため、運営方法やきまりごとともに皆でこれから考えていきます。

これからの公共空間のあり方を考え、実現するための「実験室」です。

2025. 3. 15 [±]  
10:00-12:00



詳細はコチラ